

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 大
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋倉 宏行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務部長 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-859-6010
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,367	△6.5	558	△52.6	638	△46.0	343	△53.4
24年3月期第2四半期	8,952	7.4	1,178	24.1	1,183	28.8	737	11.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 405百万円(△44.1%) 24年3月期第2四半期 724百万円(27.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	44.19	—
24年3月期第2四半期	94.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,472	13,574	62.6
24年3月期	21,688	13,441	61.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,448百万円 24年3月期 13,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△3.4	1,000	△43.8	1,070	△37.3	520	△60.5	66.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期2Q	7,779,865株	24年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	4,970株	24年3月期	4,848株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期2Q	7,774,980株	24年3月期2Q	7,775,077株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、新日本有限責任監査法人による四半期報告書の「経理の状況」に掲げられている四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。同監査法人は、平成24年11月9日付けで「四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社芝浦電子及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。」旨の結論を表明しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ギリシャ、スペイン等の政府債務問題に起因した欧州経済の停滞が長期化し、その影響で中国、インド等新興国経済も成長が鈍化し、減速感が強まっております。

国内経済は東日本大震災からの復興需要により持ち直しが見られましたが、円高の継続、世界経済の減速、中国における日本製品の販売不振等による下振れリスクから、先行きに対する不透明な状況が高まってきております。

このような状況の中、当社グループでは、引き続き生産体制の整備を進めており、上海工場は手狭になっていたことから、9月に約2倍の操業スペースを確保する新工場へ移転しました。販売面では、世界的な環境対応の流れを受け、引き続きハイブリッド車用センサの販売が好調に推移しました。一方で海外向けコーヒーメーカー用センサの販売は前年同期比微減となり、やや頭打ちで横ばいの傾向にあります。また、世界的な経済停滞の影響から、空調、家電、産業機器向けセンサの需要は予想を下回る結果となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比6.5%減の83億6千7百万円となりました。損益面におきましては、営業利益5億5千8百万円（前年同四半期比52.6%減）、経常利益6億3千8百万円（前年同四半期比46.0%減）、四半期純利益3億4千3百万円（前年同四半期比53.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比2億1千5百万円（1.0%）減少し、214億7千2百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比11億3千9百万円（7.1%）減少の149億5千5百万円、固定資産は前連結会計年度末比9億2千3百万円（16.5%）増加の65億1千7百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、流動資産その他のうち、昨年起きましたタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドの本社工場（アユタヤ工場）の洪水被害に伴う保険金の受取による未収入金の減少等であります。

固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の増加9億1千5百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比3億4千8百万円（4.2%）減少の78億9千8百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比2億8千7百万円（4.6%）減少の59億2千3百万円、固定負債は前連結会計年度末比6千万円（3.0%）減少の19億7千5百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、流動負債その他のうち、未払金の減少等によるものであります。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の返済によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比1億3千2百万円（1.0%）増加し、135億7千4百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金の増加であります。

利益剰余金は、四半期純利益による増加が剰余金の配当を上回ったことにより前連結会計年度末比7千1百万円（0.7%）増加し、97億3百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の61.4%から62.6%（前連結会計年度比1.2ポイント増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、52億4千9百万円（前年同四半期比25.0%増）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、15億3百万円（前年同四半期比209.3%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5億7千7百万円、減価償却費4億4千万円、保険金の受取額10億3千5百万円等の資金の増加がたな卸資産の増加2億3千7百万円、法人税等の支払額2億1千2百万円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、13億2千2百万円（前年同四半期比113.7%増）となりました。これは主に、建物等の有形固定資産の取得による支出14億3千3百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、3億7千2百万円（前年同四半期比20.4%減）となりました。これは、配当金の支払による支出2億7千2百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成24年5月7日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間及び通期における業績予想を修正しております。

詳細は、平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成24年11月7日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

また、平成25年3月期通期の業績予想につきましては、本日（平成24年11月9日）開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7,940千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,852,651	5,542,890
受取手形及び売掛金	4,900,474	4,965,287
商品及び製品	821,655	1,037,178
仕掛品	2,000,515	2,042,376
原材料及び貯蔵品	850,615	849,235
その他	1,669,195	518,948
貸倒引当金	△787	△835
流動資産合計	16,094,320	14,955,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,125,615	2,712,591
機械装置及び運搬具(純額)	1,590,185	1,883,560
その他(純額)	953,111	988,591
有形固定資産合計	4,668,912	5,584,743
無形固定資産		
	224,331	225,436
投資その他の資産		
投資有価証券	312,450	305,138
その他	428,970	442,684
貸倒引当金	△40,133	△40,101
投資その他の資産合計	701,287	707,721
固定資産合計	5,594,531	6,517,901
資産合計	21,688,851	21,472,982

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,611	2,954,356
短期借入金	1,082,839	1,075,599
未払法人税等	197,763	200,782
賞与引当金	278,347	276,097
役員賞与引当金	40,000	20,000
その他	1,766,599	1,396,862
流動負債合計	6,211,160	5,923,697
固定負債		
長期借入金	1,515,252	1,424,171
退職給付引当金	395,523	427,938
役員退職慰労引当金	90,250	85,427
その他	34,918	37,618
固定負債合計	2,035,944	1,975,155
負債合計	8,247,105	7,898,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,069,698	2,069,698
利益剰余金	9,632,202	9,703,686
自己株式	△5,844	△5,993
株主資本合計	13,840,669	13,912,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,879	91,148
為替換算調整勘定	△620,969	△554,237
その他の包括利益累計額合計	△519,090	△463,088
少数株主持分	120,166	125,215
純資産合計	13,441,745	13,574,130
負債純資産合計	21,688,851	21,472,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	8,952,225	8,367,831
売上原価	6,570,375	6,507,990
売上総利益	2,381,850	1,859,840
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	433,497	445,355
賞与引当金繰入額	74,821	74,008
役員賞与引当金繰入額	20,000	20,000
退職給付引当金繰入額	45,932	82,710
役員退職慰労引当金繰入額	5,830	5,217
その他	623,342	674,417
販売費及び一般管理費合計	1,203,424	1,301,709
営業利益	1,178,425	558,131
営業外収益		
受取利息	1,826	1,274
受取配当金	3,958	3,971
為替差益	—	70,814
受取手数料	5,483	2,018
受取保険金	792	—
保険解約返戻金	15,449	1,470
その他	15,502	20,092
営業外収益合計	43,013	99,643
営業外費用		
支払利息	11,070	13,536
為替差損	23,254	—
その他	3,324	5,411
営業外費用合計	37,648	18,948
経常利益	1,183,791	638,826
特別利益		
固定資産売却益	7	49
補助金収入	15,000	—
特別利益合計	15,007	49
特別損失		
固定資産処分損	7,269	61,178
固定資産圧縮損	15,000	—
投資有価証券評価損	15,759	336
災害による損失	1,934	—
特別損失合計	39,964	61,514
税金等調整前四半期純利益	1,158,834	577,361
法人税、住民税及び事業税	361,960	213,261
法人税等調整額	51,771	14,958
法人税等合計	413,732	228,219
少数株主損益調整前四半期純利益	745,101	349,142
少数株主利益	7,358	5,533
四半期純利益	737,743	343,609

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	745,101	349,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,702	△10,730
為替換算調整勘定	△38,902	66,732
その他の包括利益合計	△20,200	56,001
四半期包括利益	724,901	405,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	717,542	399,610
少数株主に係る四半期包括利益	7,358	5,533

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,158,834	577,361
減価償却費	447,327	440,197
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,416	9
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,580	△2,250
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,000	△20,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△19,211	32,683
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△21,170	△4,822
受取利息及び受取配当金	△5,785	△5,246
支払利息	11,070	13,536
為替差損益 (△は益)	8,552	△10,755
固定資産処分損益 (△は益)	7,262	61,128
固定資産圧縮損	15,000	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	15,759	336
補助金収入	△15,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△488,348	△28,001
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△441,901	△237,236
未収消費税等の増減額 (△は増加)	127,797	142,547
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,176	△22,231
仕入債務の増減額 (△は減少)	245,925	61,139
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,521	2,175
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△24,382	△312,841
その他	6,004	△29,654
小計	1,015,201	658,075
利息及び配当金の受取額	6,410	5,478
利息の支払額	△10,774	△13,516
法人税等の支払額	△539,843	△212,636
法人税等の還付額	—	30,019
補助金の受取額	15,000	—
保険金の受取額	—	1,035,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	485,994	1,503,217

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79,654	△79,679
定期預金の払戻による収入	239,568	228,874
有形固定資産の取得による支出	△755,939	△1,433,197
有形固定資産の売却による収入	2	50
無形固定資産の取得による支出	△9,348	△36,192
その他	△13,390	△2,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△618,762	△1,322,565
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△234,023	△298,197
配当金の支払額	△232,467	△272,182
その他	△1,301	△2,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	△467,792	△372,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,972	△122,933
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△596,588	△314,736
現金及び現金同等物の期首残高	4,795,288	5,564,198
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,198,699	5,249,461

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。